BOATRACE福岡NEWS

九州地区選手権 峰竜太選手 12年ぶり2度目の九州チャンプ!

ボートレース大村で開催された『GI第67回九州地区選手権』は2月13日、第12Rで優勝戦が行われた。1号艇の峰竜太選手(佐賀支部)がコンマ10のスタートから逃げ切り、昨年10月のまるがめ68周年記念競走以来となるGI通算14度目の優勝を成し遂げた。

2着は原田幸哉選手(長崎支部)、3着には中村亮太選手(長崎支部)が入った。

峰 竜太選手

今月の高配当 Best3

BEST 1	2-6-3	¥100,910 1/10 第5レース 89番人気
BEST 2	6-4-3	¥ 82,950 1/5 第4レース 86番人気
BEST 3	3-2-6	¥ 56,850 1/10 第11レース 83番人気

BOAT RACE 福岡 集計期間:2021年1月3日~2021年1月26日(ボートレース福岡開催レース)

舟券の参考になるかも? ボートレーサー自己診断

	1	2	3	4	5	6
得意コース	逃げ	差し	まくり	まくり差し	抜き	
好きな決まり手	得意					不得意
福岡水面	強い					弱い
メンタル	行き足	伸び	周り足	出足	乗り心地	
舟足重視						

人生一生勉強

Special interview 434

青木幸太郎 あおき こうたろう

チャンスが来たときを見逃さない

——新春開運特選レース優勝おめでとうございました!優勝コメントで、前検でペラたたいて迷いなくこのまま行こうと思ったとのことでしたが、優勝戦前までも迷いなく、自信はありましたか?

青木選手 ありがとうございます。迷いは常にありますよ。でも、勝負は時の運なので、信じていきました。

——迷いとはどういう迷いですか?

青木選手 毎走、毎走、ペラをたたいて調整はしていました。何もしないって決めたらそれはそれで楽だとは思いますが、やはりしっかり合わせて行きたいという気持ちが強く、調整した方向性が合っているのかいないのか、レースしてみないとわからない部分が大きいから、そこが迷い・不安でした。

——レース序盤のマイナス・転覆はメンタル面に影響はなかったですか?

青木選手 昔は気にしてリズムを崩してしまったりしたこともありましたが、今は起きてしまったことはしょうがないと思っています。初日にマイナスを取られてしまったけれど、一走一走をしっかり走る!という気持ちで、引きずることもなく、次また頑張ろうと思って走りました。

——レース前は何を考えていましたか?

青木選手 福岡ということもあり、応援してくださる皆さんに舟券でもそうだし、自分の走りもだし、貢献できたらいいな、と思っていました。

——調整で求める舟足は?

青木選手 求める足に関しては試行錯誤しています。乗りやすくが良いのか、スタートしやすいのが良いのか、インから負けないようにするには伸びが要るのかな、とか、重視する舟足は決めきれていませんが、最近は、伸びを意識して調整をやっています。

——座右の銘はありますか?

青木選手 「継続は力なり」かな。やり続けるということがすごいことだと思います。気持ちの継続が無いとチャンスが来たときにわからないから、チャンスの匂いを感じたらそれを絶対に見逃さない。ここで頑張らないでいつ頑張るのか俺、みたいに。メンタル弱い分、自分を奮い立たせる。みんなの応援もあるし、ここは勇者になるしかない!って。スタートも勇気、ここは勝ちに行こうっていう勇気。長い目で「継続は力なり」の気持ちをしっかり継続させていきたい。

——お休みの日は何をしていますか?

青木選手 このご時世なので、子どもたちと家でのんびり過ごしています。最近、キャンピングカーを購入しました。来るまでに1年くらいかかるそうで、キャンピングカー熱が冷めないように、調べつくして、こうしよう、ああしよう、って思うことにしています。うお(魚谷選手)が旅行好きだけど、自分は苦手で…でも旅行に一緒に行きたいし、連れて行ってあげたかった。そこで、模索した結果がキャンピングカー!!普通の人は、キャンピングカー=アウトドアって思うでしょうが、インドアだからこそのキャンピングカーで、動く「家」なんです。

家族で優勝のお祝い!

——今年の目標は?

青木選手 今年は、キャンピングカーのために稼ごう!!

——去年はF3本ありましたが、稼ぐために休みなく走らないとですね。

青木選手 F切らないとか無理だし、それも人生。でも、その時の自分を振り返ってみると3本中の2本は気持ちが入っていなかったし、周りにつられて行って自分のタイミングではなかったなと反省。その都度、今でも、常に学習していますね。人生、一生勉強です!!

——デビューから16年経ちました。この仕事でよかった?

青木選手 ずっと、向いていないとは思っています。今回の優勝戦は、俺がみんなを喰ってやる!と思ったけど、みんな同じで喰うか喰われるか。そういう世界が正直、根っこの部分では、嫌いで…結局、最後の最後で勝負師にはなれない。でも、そうしないと勝てないのもわかっているから、今回の優勝戦は勇気をもっていきました。プロである以上は勝負の世界で、勝ち負けがあります。向いていないと思うけど、応援してくれる人がいて頑張れるこの仕事が好きです。

——最後に青木選手にとってのボートレースとは?

青木選手 一言で表すと『感謝』。この仕事で教えてもらいました。感謝する。そういうことを。いろんな人がいてレースできているってことをすごく感じます。応援してくれる人へちゃんと返したいって思っています。

優勝時の写真です

Profile

登録番号 4314 **青木 幸太郎**(あおき こうたろう)選手

1984年5月8日生まれ。
身長 / 169cm 体重 / 53kg

福岡県出身。福岡支部所属。
B1級(2021年前期勝率)。
2004年11月17日、ボートレース若松でデビュー。デビューから約2カ月後の2005年1月19日、ボートレース児島で初勝利。2021年福岡での新春開運特選レースでは、3カドからまくりで優勝。妻は魚谷香織選手(登録番号4347)。